



五形
149

抄略通牙堂徳寺等
 極めのりのり由ゆのり氣き化け在ざ家け
 光くわう籠ろうのり何なん年ねん十じゆ分ぶんのり保ほ
 卷まきのり重じゆうのり橋はしのり叙じゆ
 臨りん誥ごのり件けんのり物ぶつのり太た
二三三氏し氏し
 於おての向むかひのり無む動どうのり
 少せう記き日じつ氏しのり先せん年ねんのり事じ
 親おや交か有あのり情じやう誼ぎのり保ほ
 即すなはちの言ことばのり言ことばのり
 成なり法ぽうのり所ところのり保ほ
 中ちゆう師しのり為なるり事ことのり如ごとく
 中ちゆう師しのり為なるり事ことのり如ごとく
 何なん事じのり如ごとく
 信しん氏し



中師もあしき事いふは

中師の部もあしき事いふは

何事いふ事いふは

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

皇皇の協政とあしき事

直彬

大隈大見研北